

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】	11 火災等の災害から市民生活を守る	【節】	安全で快適な生活環境の実現
【施策】	1 火災を予防する	【項】	安全で安心な地域環境づくり
【基本事務事業】	1101 火災を予防し、火災が発生しても被害を最小限に食い止める環境をつくる	【基本計画区分】	404 【担当課】 6001000 消防局企画管理室

【方針(目的)】	市民と連携して火災を出さない環境をつくるとともに、火災が発生しても拡大させない環境をつくる	【外部環境の変化】	火災の発生しにくい社会環境をつくるため調査・分析をする	【取組み課題(現状と課題)】	放火火災の撲滅	コード	配下事務事業名
						110101	火災予防対策事業
						110102	火災警戒・警備事業
						110103	市民防火協力体制確立事業

【指標】	[H20]	[H21]	[H22]	【内部要因(強み・弱み)】	【目指す成果(今後の方針)】
火災の発生防止	143	138	133	火災発生率を減らすには火災の原因を分析し発生危険要素を除去することが必要である	市民の防火意識を高める
(件)					
	0	0	0		
()					

【事務事業】	110101 火災予防対策事業	担当課:	6002000 予防課
【目的】	火災原因・損害を明らかにし、分析し火災予防・警防対策の基礎資料とする。	会計区分	一般会計
		計画区分	一般事業
【指標】	火災予防・警防対策樹立率	【指標概要】	火災予防・警防対策樹立数/樹立すべき火災発生件数
	(%)		
	()		
【対象】	市民(市内居住者)		
	()		
		【事前評価コメント】	失火火災の減少や放火による火災撲滅に資料を活用

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】		110102 火災警戒・警備事業	担当課: 6002500 消防救急課								
【目的】			会計区分 一般会計			計画区分 一般事業					
各種催事、年末年始等における事故、災害等の防止	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	【基準年】	[H20]	[H21]	[H22]
	警戒区域内火災等発生件数 (件)	10 - 当該年火災等発生件数	10	10	10	10	計画額 (一般財源) (単位: 千円)	571	571	571	571
	()		0	0	0	0	職員数 (単位: 人)	55	55	55	55
【対象】			0	0	0	0	【関連する業務名称】 花火大会消防警備を実施する 年末年始火災特別警戒を実施する 催事警備(各種イベント)を実施する				
市民(通勤・通学者を含む)	()		0	0	0	0					
【事前評価コメント】 警戒・警備を実施することで事故等発生時の抑止力効果向上と、事故等発生時の迅速な対応											

【事務事業】		110103 市民防火協力体制確立事業	担当課: 6002000 予防課								
【目的】			会計区分 一般会計			計画区分 一般事業					
住民、事業所・外郭団体の火災対応力を高めるため、指導育成する。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	【基準年】	[H20]	[H21]	[H22]
	初期消火成功率 (%)	初期消火のみで消火した火災/火災件数	68	73	74	75	計画額 (一般財源) (単位: 千円)	2,187	2,207	2,207	2,207
	()		0	0	0	0	職員数 (単位: 人)	316	316	316	316
【対象】			0	0	0	0	【関連する業務名称】 危険物安全協会等補助金 防火協会補助金 幼少年女性防火委員会補助金				
市民、事業者、外郭団体	()		0	0	0	0					
【事前評価コメント】 継続した訓練の継続が必要											

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】	11 火災等の災害から市民生活を守る	【節】	安全で快適な生活環境の実現
【施策】	2 火災等の災害を拡大させない消防体制を確立する	【項】	安全で安心な地域環境づくり
【基本事務事業】	1102 都市の発展・消防広域再編に応じて適正な消防力を配置する	【基本計画区分】	404 【担当課】 6001000 消防局企画管理室

【方針(目的)】	【外部環境の変化】	【取組み課題(現状と課題)】	コード	配下事務事業名
焼死者ゼロをめざし、ひとたび火災が発生しても迅速的確な消防活動により、火災を拡大させない体制を確立する	緊急消防援助隊、千葉県広域応援計画など、消防活動の広域化が求められている	消防救急無線のデジタル化を県内共同で整備するとともに、指令業務の共同運用を促進します	110201	消防広域再編事業
			110202	消防指令管制共同運用事業
			110203	消防本部応援体制確立事業

【指標】	[H20]	[H21]	[H22]	【内部要因(強み・弱み)】	【目指す成果(今後の方針)】
消防救急無線の広域化・共同化 (%)	40	60	80	人口規模、消防行政需要、現有消防力から東部北部のリーダー的存在である	災害事案に対するより効果的かつ効率的な消防、救助、救急部隊等の消防力の投入が可能になります
消防指令業務の共同運用 (%)	40	60	80		

【事務事業】	110201 消防広域再編事業	担当課: 6001000 消防局企画管理室								
【目的】	災害事案に対し消防、救助、救急部隊等のより効果的・効率的な活用を可能とする	会計区分 一般会計	計画区分 一般事業							
【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	消防広域再編達成率 (%)	100	20	20	20	計画額 (一般財源) (単位:千円)	0	0	0	0
		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	40	40	40	40
【対象】	松戸市民及び隣接市の市民	0	0	0	0	【関連する業務名称】 消防広域運用業務				
	【事前評価コメント】 国や県の動向を注視									

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】 110202 消防指令管制共同運用事業		担当課: 6003600 指令課				会計区分 一般会計					計画区分 計画事業					
【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
災害事案に対する効果的かつ効率的な消防・救助・救急部隊等の消防力の投入が可能になります	率消防救急無線の広域化・共同化達成率 (%)	千葉県消防救急無線広域化・共同化及び消防指令業務共同運用推進整備計画	100	20	20	20	計画額 (一般財源) (単位:千円)	0	3,000	5,000	163,241	0	3,000	5,000	163,241	
	消防指令業務の共同運用達成率 (%)	千葉県消防救急無線広域化・共同化及び消防指令業務共同運用推進整備計画	100	20	20	20	職員数 (単位:人)	24	24	24	24					
【対象】	()		0	0	0	0	【関連する業務名称】 消防救急無線広域共同運用業務 消防指令共同運用業務									
【事前評価コメント】 県の策定した整備計画に基づき県下全市町村が実施																

【計画事業】

【実施計画番号】 72 【計画事業名】 消防救急無線のデジタル化を県内共同で整備するとともに、指令業務の共同運用を促進します
 【節項コード】 404 【節名】 安全で快適な生活環境の実現
 【項名】 安全で安心な地域環境づくり

	H20	H21	H22
計画	整備・運営体制の設立	実施設計	工事
実績			

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】

110203 消防本部応援体制確立事業

担当課: 6002500 消防救急課

会計区分 一般会計

計画区分 一般事業

【目的】

相互応援協定並びに広域応援体制を確保する

【指標】

【指標概要】

基準値

[H20]

[H21]

[H22]

【事業費】

【基準年】

[H20]

[H21]

[H22]

応援要請を受けた回数

応援要請を受けた実績数値

(件)

66

66

66

66

計画額

0

0

0

0

(一般財源)

0

0

0

0

(単位:千円)

()

0

0

0

0

職員数

95

95

95

95

(単位:人)

【関連する業務名称】

災害対策応援業務

【対象】

被災者

()

0

0

0

0

【事前評価コメント】

広域応援支援システムの整備計画の策定

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】	11 火災等の災害から市民生活を守る	【節】	安全で快適な生活環境の実現
【施策】	2 火災等の災害を拡大させない消防体制を確立する	【項】	安全で安心な地域環境づくり
【基本事務事業】	1103 消防施設の機能を強化する	【基本計画区分】	404 【担当課】 6001000 消防局企画管理室

【方針(目的)】	【外部環境の変化】	【取組み課題(現状と課題)】	コード	配下事務事業名
迅速的確な消防活動により、災害を拡大させないため地域住民の理解を得ながら基盤を整備する	市町村消防の広域再編、指令管制業務の共同運用が推進されている。緊急消防援助隊、千葉県広域応援計画など、消防活動の広域化が求められている。	市内北部地区の災害対応力を強化するため、小金消防署を建て替えます。	110301	消防署建設事業
			110302	消防施設管理事業
			110303	消防団施設整備事業

【指標】	[H20]	[H21]	[H22]	【内部要因(強み・弱み)】	【目指す成果(今後の方針)】
耐震基準適合率	100	100	100	人口規模、消防行政需要、現有消防力から東葛北部のリーダー的存在である。	消防車両等の収容力や大規模災害時の災害活動拠点としての機能が高まります。
(%)					
	0	0	0		
()					

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】 110301 消防署建設事業

担当課: 6001000 消防局企画管理室

【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	会計区分 一般会計			計画区分 計画事業				
				[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
消防車両等の収容力や大規模災害時の災害活動拠点としての機能が高まります	小金消防署建設 (%)	小金消防署を建替える	100	20	20	20	計画額 (一般財源) (単位:千円)	0	18,008	274,632	249,980
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	34	34	34	34
【対象】 被災者	()		0	0	0	0	【関連する業務名称】 建設用地を確保する 建築設計案を策定する 基幹消防署機能を検証する				
【事前評価コメント】 地域のニーズに合致した消防署の建設											

【計画事業】

【実施計画番号】 73 【計画事業名】 市内北部地区の災害対応力を強化するため、小金消防署を建替えます

【節項コード】 404 【節名】 安全で快適な生活環境の実現
【項名】 安全で安心な地域環境づくり

	H20	H21	H22
計画	建設用地・規模・内容等の検討	建設用地・規模・内容等の検討	基本設計の樹立
実績			

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】 110302 消防施設管理事業		担当課: 6001000 消防局企画管理室									
		会計区分 一般会計				計画区分 一般事業					
【目的】 災害活動を迅速化するため、消防指令管制システムの維持管理を図ると共に消防車両等維持管理のコスト縮減を図る。	【指標】 維持管理費のコスト縮減 (%)	【指標概要】 前年度実績額に対する経費節減額・施設管理・車両管理・訓練センター	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
			100	99	98	97	計画額 (一般財源) (単位:千円)	76,736 75,937	76,736 75,937	76,736 75,937	76,736 75,937
	(件)		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	227	227	227	227
【対象】 職員及び市民	()		0	0	0	0	【関連する業務名称】 消防署維持管理業務 訓練センター維持管理業務 車両維持管理業務 救助器具導入業務 防火水槽維持管理業務 消防指令管制システム運用業務				
		【事前評価コメント】 コストの縮減に努めているところですが更なる縮減が必要である。									

【事務事業】 110303 消防団施設整備事業		担当課: 6001000 消防局企画管理室									
		会計区分 一般会計				計画区分 一般事業					
【目的】 地域防災の核として消防団の強化を図るため、消防団消防センターを改築し魅力ある消防団づくりを推進する。	【指標】 建設コストの縮減 (%)	【指標概要】 当該年度の実績/過去の実績	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
			100	99	98	97	計画額 (一般財源) (単位:千円)	25,000 3,417	25,000 3,417	0 0	25,000 3,417
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	68	68	68	68
【対象】 地元消防団及び地域住民	()		0	0	0	0	【関連する業務名称】 消防センターを建設する				
		【事前評価コメント】 消防団消防センターの整備を推進するとともに、建設コストの縮減をしていく。									

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】	11 火災等の災害から市民生活を守る	【節】	安全で快適な生活環境の実現
【施策】	2 火災等の災害を拡大させない消防体制を確立する	【項】	安全で安心な地域環境づくり
【基本事務事業】	1104 人的資源の効率運用を図る	【基本計画区分】	404 【担当課】 6001000 消防局企画管理室

【方針(目的)】	迅速な消防活動を行うため消防職員の効果的、効率的な運用を図る	【外部環境の変化】	現場活動力を強化するため、人員等の適正配分をする	【取組み課題(現状と課題)】	高齢化社会のあおりは現場職である消防にも影響を与えている	コード	配下事務事業名
						110401	常備消防管理事業
						110402	消防音楽隊活動事業

【指標】	[H20]	[H21]	[H22]	【内部要因(強み・弱み)】	【目指す成果(今後の方針)】
人的資源の再配分 (人)	504	501	501	消防力の要素のひとつである「人」を適正に配分することで、部隊としての力が維持できる	適正な組織定数管理、定数管理基準の見直し
()	0	0	0		
()					

【事務事業】	110401 常備消防管理事業	担当課:	6001000 消防局企画管理室									
【目的】	24時間勤務体制である消防署の生活環境を維持し、職員の資質向上を図るため各種研修に派遣し市民サービスの向上を図る。	会計区分	一般会計	計画区分	一般事業							
【指標】	研修派遣の充実 (%)	【指標概要】	派遣者/実数	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
				100	100	100	100	計画額 (一般財源) (単位:千円)	141,376 140,677	145,516 144,817	15,516 14,817	144,481 143,782
	維持管理経費の縮減 (%)		1施設あたりの年間経費/実績額	100	99	98	97	職員数 (単位:人)	515	515	515	515
【対象】	消防職員及び地域住民			0	0	0	0	【関連する業務名称】				
	()							交際費 管理運営業務 職員研修業務 維持管理業務 広報活動業務				
		【事前評価コメント】	研修派遣項目及び内容の更なる充実による職員の能力向上。									

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】 110402 消防音楽隊活動事業

担当課: 6001000 消防局企画管理室

【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	会計区分 一般会計			計画区分 一般事業				
				[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
市民の防火防災意識の高揚を図るため広報の一環として活動する	出演回数 (件)	出演(出前出演含む)回数 > = 25	25	25	25	25	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
							計画額 (一般財源) (単位:千円)	0	1,324	1,324	1,324
【対象】 住民及び通勤者、通学者	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	25	25	25	25
	()		0	0	0	0	【関連する業務名称】 演奏・演技の技術を向上させる 音楽隊の管理運営を行う 消防広報を行う				
【事前評価コメント】 消防音楽隊を通じて安全で安心な市民生活を呼びかける											

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】	11 火災等の災害から市民生活を守る	【節】	安全で快適な生活環境の実現
【施策】	2 火災等の災害を拡大させない消防体制を確立する	【項】	安全で安心な地域環境づくり
【基本事務事業】	1105 活動部隊を整備する	【基本計画区分】	404 【担当課】 6001000 消防局企画管理室

【方針(目的)】	【外部環境の変化】	【取組み課題(現状と課題)】	コード	配下事務事業名
災害を拡大させない迅速的確な消防活動を行うために消防隊等を整備する	効率的な災害活動を行うため活動部隊の整備をする	行財政改革の中で公益性を考慮しながら、効率性を図る	110501	消防車両整備事業
			110502	消防団車両整備事業
			110503	消防団車両維持管理事業

【指標】	[H20]	[H21]	[H22]	【内部要因(強み・弱み)】	【目指す成果(今後の方針)】
市に関するすべての人	100	100	100	本市の実情に即した消防力の基準を算出し、車両及び装備品を研究精査し活動部隊を整備する	既存車両の更新及び新規導入車両等に大きな予算が必要である
(%)					
	0	0	0		
()					

【事務事業】	110501 消防車両整備事業	担当課: 6001000 消防局企画管理室
【目的】		会計区分 一般会計 計画区分 一般事業
車両更新計画に基づき、消防車両等の適正な配置を行い購入コストの縮減を図る。	【指標】	【指標概要】
	購入コストの縮減達成率 (%)	未達成車両/縮減達成車両
	購入コスト縮減率 (%)	購入実績額/過去の実績額
【対象】		
市民及び勤務者、通学者	()	
	【事前評価コメント】	
	車両の平準化により経費の縮減が図られた。	

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】		110502 消防団車両整備事業	担当課: 6001000 消防局企画管理室								
【目的】			会計区分 一般会計			計画区分 一般事業					
地域に密着した消防力である消防団活動基盤の車両と装備品の適正な配置を行い購入コストの縮減を図る。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	【基準年】	[H20]	[H21]	[H22]
	コスト縮減達成率 (%)	縮減達成車両/未達成車両	100	99	98	97	計画額 (一般財源) (単位:千円)	12,300 0	12,300 0	8,200 0	8,200 0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	40	40	40	40
【対象】			0	0	0	0	【関連する業務名称】 消防車両整備計画を策定する 情報収集し検討する 車両を導入(更新)する				
消防団員及び地域住民	()										
【事前評価コメント】		車両の平準化によりコストの縮減が図られた。									

【事務事業】		110503 消防団車両維持管理事業	担当課: 6001000 消防局企画管理室								
【目的】			会計区分 一般会計			計画区分 一般事業					
地域の消防団員が、災害等で運用するポンプ車等を常時良好な状況で管理する。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	【基準年】	[H20]	[H21]	[H22]
	運行可能率 (%)	運行可能台数/総台数	100	100	100	100	計画額 (一般財源) (単位:千円)	3,472 3,472	3,472 3,472	3,472 3,472	3,472 3,472
	()		100	100	100	100	職員数 (単位:人)	55	55	55	55
【対象】			0	0	0	0	【関連する業務名称】 車両装備品を維持管理する 消防団車両を維持管理する				
消防団員及び地域住民	()										
【事前評価コメント】		適正な車両維持が図られている。									

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】	11 火災等の災害から市民生活を守る	【節】	安全で快適な生活環境の実現
【施策】	2 火災等の災害を拡大させない消防体制を確立する	【項】	安全で安心な地域環境づくり
【基本事務事業】	1106 消防水利を整備する	【基本計画区分】	404 【担当課】 6001000 消防局企画管理室

【方針(目的)】	【外部環境の変化】	【取組み課題(現状と課題)】	コード	配下事務事業名
迅速的確な消火活動を行うため消火栓や防火水槽等を整備し、火災の拡大を抑え焼死者ゼロをめざす	消防水利の充実を図るため、消防水利を整備する	阪神淡路大震災の教訓を踏まえ、消火栓が使用不能になる場合も想定しなければならない	110601	防火水槽整備事業
			110602	消火栓整備事業
			110603	その他の水利整備事業

【指標】	[H20]	[H21]	[H22]	【内部要因(強み・弱み)】	【目指す成果(今後の方針)】
消防水利の充足率	94.2	94.3	94.4	開発・道路整備により居住圏が拡大されている	防火水槽の新設設置は大きな金額が必要である。消火栓は水道局の工事に合わせて消火栓の設置等が行われるので予定どおり進まない
(%)					
消防水利計画の策定	7	6	5		
(件)					

【事務事業】	110601 防火水槽整備事業	担当課: 6001000 消防局企画管理室
【目的】	消防職団員が、震災発生時に消火活動で使用する防火水槽を国の定める基準を目標に整備推進を図る。	会計区分 一般会計 計画区分 一般事業
【指標】	防火水槽の整備率 (%)	基準値 [H20] [H21] [H22] 【事業費】 [基準年] [H20] [H21] [H22]
【指標概要】	メッシュ整備数/国の基準メッシュ数	計画額 1,500 9,000 9,000 9,000
		(一般財源) 1,500 682 682 682
		(単位: 千円)
		職員数 55 55 55 55
		(単位: 人)
【対象】	市民及び勤務者、通学者	【関連する業務名称】 防火水槽を設置する
【事前評価コメント】	防火水槽の設置を推進する	

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】 110602 消火栓整備事業		担当課: 6001000 消防局企画管理室				会計区分 一般会計					計画区分 一般事業			
【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	【基準年】	[H20]	[H21]	[H22]	【関連する業務名称】		
	災害時の消火活動で使用する水量を確保するため、国の基準を目標に新設・維持管理を図る。また、水利基準外の消火栓は、同じ機能を有する排水栓への敷設を行い経費縮減を図る。	消火栓の整備率 (%)	整備済メッシュ数/国の基準メッシュ数	94.6	94.7	94.7	94.8	計画額 (一般財源) (単位:千円)	8,370 8,370	8,370 8,370	8,370 8,370	8,370 8,370	消火栓を設置する 消火栓の維持管理を行う	
()			0	0	0	0	職員数 (単位:人)	24	24	24	24			
【対象】 市民及び勤務者、通勤者	()		0	0	0	0								
【事前評価コメント】 適正な消火栓の配置を行うとともに、経費の縮減に努めてまいります。														

【事務事業】 110603 その他の水利整備事業		担当課: 6001000 消防局企画管理室				会計区分 一般会計					計画区分 一般事業			
【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	【基準年】	[H20]	[H21]	[H22]	【関連する業務名称】		
	消防職団員が、災害時に使用する河川や池等のその他の水利を整備する。	その他の水利の整備率 (%)	整備水利数/有効なその他の水利数	0	0	0	0	計画額 (一般財源) (単位:千円)	0 0	0 0	0 0	0 0	有効な水利を確保する その他の水利を点検する	
()			0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	0			
【対象】 市民及び勤務者、通学者	()		0	0	0	0								
【事前評価コメント】 その他の水利の整備を推進する														

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】	11 火災等の災害から市民生活を守る	【節】	安全で快適な生活環境の実現
【施策】	3 災害等に迅速に対応する	【項】	安全で安心な地域環境づくり
【基本事務事業】	1107 迅速的確に活動する	【基本計画区分】	404 【担当課】 6002500 消防救急課

【方針(目的)】	市民を災害から守り、焼死者ゼロ及び損害額を軽減するために消防職団員の消火活動技術の向上及び消防機械装備を充実する	【外部環境の変化】	災害現場における対応力を確立する	【取組み課題(現状と課題)】	建物の高層化・深層化が進み、様々な火災に対応できる現場能力が必要とされている	コード	配下事務事業名
						110701	活動体制及び活動基準確立事業
						110702	部隊運用事業
						110703	指令管制運用事業
						110704	部隊活動技術向上事業

【指標】	[H20]	[H21]	[H22]	【内部要因(強み・弱み)】	【目指す成果(今後の方針)】
延焼率	70	70	70	共通認識を持った火災防ぎにより、円滑な現場連携が可能である	活動指針の整備
(%)					
	0	0	0		
()					

【事務事業】	110701 活動体制及び活動基準確立事業	担当課:	6002500 消防救急課							
【目的】	現場活動が迅速、円滑に展開できるようにする	会計区分	一般会計							
		計画区分	一般事業							
【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	災害等活動体制見直し(策定)件数 (件)	1	1	1	1	計画額 (一般財源) (単位:千円)	26	26	26	26
	()	0	0	0	0	職員数 (単位:人)	50	50	50	50
【対象】	市民(通勤・通学者を含む)	0	0	0	0	【関連する業務名称】 災害活動指針を検討する 部隊活動を検証する 消防訓練センターを活用する				
	()									
	【事前評価コメント】									
	災害に対する被害予測が困難であり、迅速的確に活動できる体制づくりと部隊の育成									

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】 110702 部隊運用事業		担当課: 6002500 消防救急課									
		会計区分 一般会計				計画区分 一般事業					
【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
不測の災害に適応する対応を確立して活動体制を整える	出場から活動開始までの時間 (分)	消防指令管制システム	7	7	7	7	計画額 (一般財源) (単位:千円)	37 37	37 37	37 37	37 37
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	120	120	120	120
【対象】 市民(通勤・通学者を含む)	()		0	0	0	0	【関連する業務名称】 災害出場業務 救急隊支援業務 活動障害の対応業務 隊員の活動技術の向上業務				
【事前評価コメント】 災害に対する被害予測が困難であるが、迅速的確に活動できる体制づくりと部隊の育成											

【事務事業】 110703 指令管制運用事業		担当課: 6003600 指令課									
		会計区分 一般会計				計画区分 一般事業					
【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
消防指令管制システムを効率的に運用し、被害の軽減をする	災害対応時間の短縮 (秒)	119番入電時間から指令までの時間	0	40	40	40	計画額 (一般財源) (単位:千円)	0 0	223,819 223,819	223,783 223,783	224,892 224,892
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1480	1480	1480	1480
【対象】 災害等が発生させた・見た者、救急・救助・消火等を必要とする者	()		0	0	0	0	【関連する業務名称】 119番等受付指令業務 管制業務				
【事前評価コメント】 消防指令管制システムの機能を最大限に発揮して災害の入電から出場指令までの時間を短縮を図り、現場到着時間及び災害着手時間の短縮を図る。											

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】 110704 部隊活動技術向上事業

担当課: 6002500 消防救急課

会計区分 一般会計

計画区分 一般事業

【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	会計区分 一般会計			計画区分 一般事業				
				[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
現場活動を安全確実にを行うために知識、技術、体力を備えた隊員を育成する	消防訓練技能到達度 (%)	(技能到達度 + 体力到達度) / 2	100	100	100	100	計画額 (一般財源) (単位: 千円)	2,548 2,548	2,548 2,548	2,548 2,548	2,548 2,548
	()		0	0	0	0	職員数 (単位: 人)	120	120	120	120
【対象】							【関連する業務名称】				
市民(通勤・通学者を含む)	()		0	0	0	0					

【事前評価コメント】
隊員の高齢化に対応する。隊員の体力・気力の充実及び活動能力の向上を図る。

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】	11 火災等の災害から市民生活を守る	【節】	未設定
【施策】	3 災害等に迅速に対応する	【項】	
【基本事務事業】	1108 地域に密着した消防団が街を守る	【基本計画区分】	0
		【担当課】	6001000 消防局企画管理室

【方針(目的)】	市民を災害から守り、焼死者ゼロ及び損害額を軽減するために消防職団員の消火活動技術の向上及び消防機械装備を充実する	【外部環境の変化】	住民との連携により災害から地域を守るため消防団の災害対応力を高める	【取組み課題(現状と課題)】	過去の例による大災害では、消防団をはじめボランティア団体が不可欠である	コード	配下事務事業名
						110801	消防団活動事業
						110802	消防団施設維持管理事業
						110803	消防団員等公務災害補償等共済基金負担金

【指標】	[H20]	[H21]	[H22]	【内部要因(強み・弱み)】	【目指す成果(今後の方針)】
活動率	0	0	0	地震、風水害など広域にわたる災害が発生した場合、消防団の活動は地域のリーダー的存在である	定数の充足率
(%)					
()	0	0	0		
()					

【事務事業】	110801 消防団活動事業	担当課:	6001000 消防局企画管理室
【目的】	地域防災の要として、消防団員の充足率の向上を図り、魅力ある組織の構築を目指す。	会計区分	一般会計
【対象】	消防団員及び松戸市民	計画区分	一般事業
【指標】	消防団員の充足率 (%)	基準値	100
【指標概要】	実数/定数	[H20]	99
		[H21]	100
		[H22]	100
		【事業費】	
		計画額	0
		(一般財源)	0
		(単位:千円)	
		職員数	275
		(単位:人)	
		【関連する業務名称】	
		消防団員報酬	
		交際費	
		消防団交付金	
		火災出動等費用弁償	
		消防団退職報償費	
		消防団管理業務	
【事前評価コメント】	消防団活動の充実強化の推進		

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】 110802 消防団施設維持管理事業		担当課: 6001000 消防局企画管理室									
		会計区分 一般会計				計画区分 一般事業					
【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
地域防災拠点施設として、施設を常に良好な状態に維持管理する	施設の使用可能日 (日)	使用可能日数	366	365	365	365	計画額 (一般財源) (単位:千円)	453	453	453	453
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	53	53	53	53
【対象】 市民及び勤務者、通学者	()		0	0	0	0	【関連する業務名称】 消防センターの維持管理を行う				
【事前評価コメント】 施設を常に良好な状態に維持管理する											

【事務事業】 110803 消防団員等公務災害補償等共済基金負担金		担当課: 6001000 消防局企画管理室									
		会計区分 一般会計				計画区分 一般事業					
【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
消防団員の退職報償金及び公務災害を補償し、併せて市民による消火協力者等の補償を行う。	公務災害の発生 (%)	発生件数/事務処理件数	100	100	100	100	計画額 (一般財源) (単位:千円)	1,000	1,000	1,000	1,000
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	15	15	15	15
【対象】 消防団員及び市民	()		0	0	0	0	【関連する業務名称】				
【事前評価コメント】 公務災害等発生防止及び発生時の迅速な対応											

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】 11 火災等の災害から市民生活を守る
 【施策】 3 災害等に迅速に対応する
 【基本事務事業】 1109 地域の住民組織が街を守る

【節】 安全で快適な生活環境の実現
 【項】 安全で安心な地域環境づくり
 【基本計画区分】 404 【担当課】 6002500 消防救急課

【方針(目的)】
 市民が安心して日常生活を送ることができるまちをつくるため、市民と行政が協力して、災害が発生しても被害が最小限に抑える防災体制の整備に努める。

【外部環境の変化】
 地震・風水害・特殊災害・テロ等に対応する。

【取組み課題(現状と課題)】
 国民保護計画が樹立される中で、市、消防及び市民の連携による災害対応を確立する必要がある。

コード 配下事務事業名
 110901 自助・共助による災害対応力強化事業

【指標】	【内部要因(強み・弱み)】		
	[H20]	[H21]	[H22]
各種災害対応率 (%)	100	100	100
()	0	0	0

【目指す成果(今後の方針)】
 不測の事態に対応する資機材等の整備及び職員のレベルアップが必要である。

【事務事業】 110901 自助・共助による災害対応力強化事業

担当課: 6002500 消防救急課

【目的】
 災害による被害を軽減する

会計区分 一般会計 計画区分 一般事業

【指標】	【指標概要】	基準値	[H20] [H21] [H22]			【事業費】	【基準年】	[H20] [H21] [H22]		
			[H20]	[H21]	[H22]			[H20]	[H21]	[H22]
自主防災組織結成率 (%)	自主防災組織結成数/町会・自治会数	100	100	100	100	計画額 (一般財源) (単位:千円)	0	0	0	0
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	90	90	90	90
【対象】 市民(通勤・通学者を含む)		0	0	0	0	【関連する業務名称】 自主防災組織訓練指導業務				

【事前評価コメント】
 自主防災組織結成数の増加を図る。